

Merry Christmas!



本日はギタークリスマスコンサートにご来場くださりまして、誠にありがとうございます。昨年久しぶりのクリスマスコンサートをアプリコ小ホールで行い、ご来場の皆さまから大変ご好評を頂きました。

今年もホール抽選のくじ運に恵まれ、クリスマスコンサートを開催することができました。昨年同様ザ・ステアの演奏をメインに、ヴィンテージやプリマヴェーラなどの合奏団、独奏と多彩な重奏、そしてゲスト演奏で素敵なクリスマスになるよう、準備しました。音楽のクリスマスプレゼントです。どうぞ楽しい音楽をお受け取りくださいませ(^_^♪

本日は4部構成です。**第1部**はザ・ステアの演奏とギター独奏、**第2部**はプリマヴェーラとヴィンテージの合奏、ステアトリオのほか、ゲストにさとうGO！さんをお迎えし、自作の楽しい弾き語りをお届けします。**第3部**では多彩な重奏を用意しました。ゲストには日本を代表するプロギターカルテット、クアトロ・パロスの前田 司さんを迎えて重奏をお届けします。**第4部**ではザ・ステアのクリスマスソング・メドレーをお楽しみください。

今日のコンサートが皆様方の思い出に残るクリスマスになれば何よりです。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。また、今日のコンサートに向けて練習を重ねた出演者各位に敬意を表します。さらに、出演者のご家族や関係者には幾多のご負担をおかけしたことと思います。そのご理解とご協力にこの場を借りて心よりお礼申し上げます。



2017年12月10日

シグマギタースクール
加藤繁雄

1. ザ・ステア：ブランデンブルク協奏曲第3番ト長調 BWV1048 (J.S.バッハ～加藤編)



原 静雄・赤尾政登・太田登希子・金山茂弘・伏見晃司・下村次郎・田中孝子・三巻 弘・松井謙治・鶴田至道^{のりみち}・加藤繁雄

大バッハ (Johann Sebastian Bach) は1685年3月31日 (ユリウス暦3月21日) にアイゼナハで誕生し、1750年7月28日にライプツヒで世を去った音楽史上もっとも偉大な作曲家です (享年65歳)。バロック音楽の最高峰であり、作品数は『新バッハ全集』で1120に達しています。

本日演奏するブランデンブルク協奏曲は全部で6曲あり、第3番はヴァイマル時代の作品といわれています。全部で3楽章からなる作品ですが、第2楽章はフリギア終止の2つの和音だけ書かれていて、チェンバロもしくはヴァイオリンが即興でカデンツァを演奏します。今回は第2楽章にヴァイオリン協奏曲第2番の第2楽章を入れてみました。大変宗教的で厳かな雰囲気を出さず作品です。全体を通して聴いても良くマッチしていると思いますが、いかがでしょうか……。がっちり構築された第1楽章、軽やかな第3楽章と共に楽しみください。

2. 独奏

★スペイン舞曲第10番 (E.グラナドス) /演奏：伏見晃司

エンリケ・グラナドス (Enrique Granados, 1867年7月27日-1916年3月24日) は、7歳年長のイサーク・アルベニス (1860-1909) とともに、スペイン国民楽派を代表する作曲家、ピアニストです。カタルーニャ地方のレリダに生まれ、バルセロナとパリでピアノを学んだ後、ピアニストとしての名声も博しています。〈ゴエスカス〉はグラナドスの代表的作品ですが、ニューヨークで初演されて大成功をおさめ、帰国する際グラナドスの乗った船がイギリス海峡でドイツ潜水艦に沈められてしまいます。幸いにも彼は救助されるのですが、溺れる妻を救おうと海に飛び込み、そのまま帰らぬ人になってしまいました。48歳と8か月の若さでした。

スペイン舞曲集は全部で12曲あり、グラナドスの出世作となりました。25歳から8年に亘って書き上げたピアノ舞曲集で、ギター編曲でも効果的な作品集です。第10番はメランコリカ (悲しき舞曲) /Melancolica (Danza triste)と題されていますが、悲しい感じはほとんどありません。

★前奏曲第3番 (H.ヴィラ＝ロボス) /演奏：下村次郎

ブラジルの大作曲家ヴィラ＝ロボス (Heitor Villa-Lobos, 1887-1959) はリオデジャネイロに生まれ、6歳のときにアマチュア音楽家の父親よりチェロとピアノを教わりました。父親の熱心な教育により、ついにはオーケストラのすべての楽器をマスターしたと言われていいます。一方ブラジルの民族楽器であるギターにも興味を示し、最初に作曲したのはギター曲でした。11歳で父親を亡くしてからは独学で音楽の勉強を続け、17歳のときから演奏活動を開始しています。31歳でルービンシュタイン (ピアニスト)、タルエルミオ (作曲家) と出会い、創作活動に大きな影響を受けました。セゴヴィアとも親交をもち、「前奏曲集」「練習曲集」「ギター協奏曲」などを発表しました。「ブラジルのバッハ」とも言われ、1000曲以上の作品を残して生まれ故郷のリオデジャネイロで1959年他界しました。

前奏曲第3番は5曲 (6曲?) からなる前奏曲集の一つで、重厚な前半と素朴な後半の対比が美しい作品です。

★クリスマスの歌 (A.バリオス)、魔笛の主題による変奏曲 (F.ソル) /演奏：加藤繁雄

●アウグスチン・バリオス・マンゴレは1885年5月5日パラグアイに生まれ、1944年エルサルバドルで世を去った偉大なギタリスト・作曲家です。15歳で国立専門学校に入学し、25歳で南米・中南米を演奏旅行しています。“ギターの神様”と言われたアンドレス・セゴヴィアに助言をし、セゴヴィアは左手のテクニックを完成させたと言われています。

クリスマスの歌の原題は Villancico de Navidad で、Navidad (ナビダツ) はスペイン語のクリスマスです。Villancico (ビランシーコ) は昔スペインで流行した素朴な歌の意味です。8弦ギター用に少し変えています。

●古典ギターの最高峰フェルナンド・ソル（1778-1837）はスペインのバルセロナに生まれ、モンセラート修道院で音楽の基礎を学び、18歳でオペラを作曲し成功を収めました。ギター弦の本数が未確定の当時、ナポリの名ギタリスト、モレッティの影響で6弦ギターが確立し始め、ソルは6弦ギターの作品を書き始めています。1813年専制君主フェルナンド7世が王位を回復するとフランスに亡命し、その後イギリス、ロシアなどに渡り、ギター作品のほか色々な器楽曲や歌曲を書いています。1827年から晩年まで再びパリに住み、ギター教則本やギター名曲を書き上げ、1837年故国スペインへの思いを胸に抱きながら舌癌で世を去りました。

モーツァルト「魔笛」の主題による変奏曲 Op.9 は1821年ロンドンで出版され、ソルの弟カルロスに献呈されています。モーツァルトの最後の歌劇「魔笛」第1幕の「おお！あれは何と素敵なきき」がテーマで、序奏-テーマ-5つの変奏-コーダ という構成です。ソルの最高傑作の1つで、最もよく知られています。

【第2部】 14 : 00

3. プリマヴェーラ



大野明日子・所 秀展・岩崎富美子・友田明文・森山^{わか}幼^な菜・岩村チヨ・青沼酉子・小林良太・(宮治 忠)・加藤繁雄

- ★ディズニーメドレー A Whole New World, Zip-A-Dee-Doo-Dah (A.メンケン他～加藤編)
- ★魔女の宅急便よりユーミンメドレー (荒井由実～加藤編)

2013年に結成したプリマヴェーラ(Primavera)は、イタリア語で“春”を意味します。春に結成した合奏団です。本日はディズニー映画『アラジン』よりA Whole New World、ディズニーランドのスプラッシュマウンテンで流れるBGMでも馴染みの〈南部の唄〉の2曲メドレーです。もう1曲はジブリの名作『魔女の宅急便』からユーミン（荒井由実）が作曲した〈やさしさに包まれたなら〉とクルージュの伝言、そしてユーミンの有名なクリスマスソング〈恋人はサンタクロース〉の3曲をメドレーにしました。ぜひお楽しみください。

4. ヴィンテージ



三巻 弘・安田喜久男・辰野 悟・森田文子・吉田浩二・豊島^{さだきよ}定^よ清・嶋田昭仁・小森^ま喜^や矢^た太・島村慎一郎・加藤繁雄

- ★いい日旅立ち（谷村新司～加藤編）
- ★アダモメドレー（S.アダモ～加藤編）

2011年に結成したVintageです。入団資格は①シグマギターで学んでいること、②年齢は50歳以上であること、の2つです。熟成ワインVintageのように、大人の味を出すアンサンブルを目指していますが……(^^; 本日演奏する曲は山口百恵さんの歌でヒット

した(いい日旅立ち)と、アダモのヒットナンバーから(雪が降る)(サン・トワ・マミー)(ろくでなし)の3曲メドレーです。サルヴァトーレ・アダモ (Salvatore Adamo, 1943-) はイタリアのコーモ (シチリア) で生まれたベルギーの作曲家、歌手。レジオンドヌール 5 等受勲。日本公演は 30 回以上で、熱烈なファンも多数。

5. ステアトリオ (加藤繁雄・原 静雄・伏見晃司)

★クシコス・ポスト (H.ネッケ～ 加藤編)

運動会の定番曲であるクシコス・ポストは、かつて日本ではクシコスの郵便馬車」という言い方をしていましたが、クシコスというのは地名でも人名でもなく、馬に乗る人を意味します。ポストは郵便を意味するので、クシコス・ポストで郵便馬車ということになります。ドイツの作曲家ヘルマ

ン・ネッケ (Hermann Necke, 1850-1912) の作品ですが、これにカンカンダンスで有名なオッフェンバック (Jacques Offenbach, 1819-1880) の(天国と地獄)を接続しました。文明堂のカステラを連想する人は決して若くないはず(^^;



★星空のピアニスト(P.センヌヴィル&O.トゥッサン～加藤編)

“ピアノの貴公子”と呼ばれるリチャード・クレイダーマン (Richard Clayderman, 1953-) のナンバーから(星空のピアニスト)を取り上げました。クレイダーマンは1953年パリ郊外のロマンヴィルで生まれ、幼少時よりピアノに親しみ5歳で作曲を始め、16歳でコンセルバトワールを首席で卒業し、最終的にポピュラー音楽の道を選びます。デビュー曲は渚のアデリーヌ (Ballade pour Adeline) でした。日本では主婦層を中心に圧倒的な支持を受けています。

星空のピアニスト (Lyphard Melody) は1977年、2枚目のアルバムに収録されました。今回はアレンジを少し変えました。この曲を聴いて満天の星空を思い描いていただけたらシアワセです。

6. 《特別ゲスト》 さとう GO ! 弾き語りコーナー

★相模線 (作詞・作曲：さとう GO !)

★終点、蒲田。(作詞・作曲：さとう GO !)

★クリスマス海峡 (作詞・作曲：さとう GO !)

《さとう GO ! プロフィール》

仙台生まれで水戸、東京、大阪育ち(父親が北海道小樽出身)。現在は東京都大田区大森在住。大阪での学生時代にギターと出会う。大阪では猪居信之先生、東京では加藤繁雄先生に師事。原 荘介先生の薫陶も受け、日本クラシカルギターひき語り協会理事長を務めている。福祉施設で働かたわら、休日に都内を中心に音楽活動を展開中。ライブハウス、飲食店、商店街イベント、福祉施設などに出演。地元大森のフォーク居酒屋「風に吹かれて」では、年3回のペースで自主企画ライブ「大森昭和歌謡ショウ」を開催。レパートリーはオリジナル曲の他、昭和の歌謡曲が中心。「流し」のスタイルを取り入れたステージや、お客様の音程やテンポに合わせた歌伴奏リクエストも好評。本名：佐藤 豪



7.SS7 (千葉由紀・吉田浩二・田中孝子・吉澤順子・松井謙治・加藤繁雄)



SS7はSigma Sophia Septetの略で、2015年に7人のメンバーで結成しました。本日はメンバーの望月敬志さん（在大阪）が来られなくなり、6人で演奏します。

★異邦人（久保田早紀～加藤編）

〈異邦人〉は1979年に久保田早紀が作詞作曲し、本人が歌って大ヒットした曲で、異国情緒あふれる曲調が記憶に残る作品です。元々は〈白い朝〉というタイトルでしたが、「イメージが伝わりにくい」「インパクトが弱い」という理由から〈異邦人〉に変更されました。

★情熱大陸（葉加瀬太郎～平倉信行編～加藤編）

『情熱大陸』はTBS系列局で毎週日曜日の23:00-23:30に放送されている人間密着ドキュメンタリー番組で、葉加瀬太郎作曲のテーマ曲〈情熱大陸〉は第39回から使われています。ゲストで葉加瀬太郎を取り上げた際に〈Etupirka〉を披露したところ、当時の番組プロデューサーから番組のエンディングとして使いたいとの申し出があり、同時にオープニングも作ってほしいとの依頼を受けました。締め切りまで1週間のスケジュールだったため、当時ライブで披露していた全く異なる2つの曲のAメロとBメロを組み合わせる30秒に収めたのが〈情熱大陸〉誕生のいきさつです。

8. JOYS Guitar Trio (加藤繁雄・辰野陽子・下村次郎)

下村次郎さんの「J」、辰野陽子さんの「Y」、加藤繁雄君の「S」、そして3人共通の「O」を組み合わせると「JOYS」になることから、JOYS Guitar Trioという名前で2015年1月に結成しました。音楽の喜びを感じていただけるグループを目指しています。

★シャボン玉変奏曲（中山晋平～藤井敬吾編）

♪ シャボン玉とんだ 屋根までとんだ
屋根までとんで こわれて消えた
シャボン玉きた 飛ばずに消えた
うまれてすぐに こわれて消えた
風 風 吹くな シャボン玉とぼそ



野口雨情の詩に中山晋平が曲を付け、大正12年（1923年）に発表した作品です。野口雨情の長女みどりは北海道の小樽で生まれましたが、わずか8日目に亡くなってしまいました。親として子供を守り切れなかった切なさや無念の情が伝わってきます。この変奏曲はギター3重奏のほかに2重奏と4重奏があります。また、ピアノとギターの2重奏もあります。

★トルコ行進曲 (W.A.モーツァルト～加藤編)

モーツァルト (Wolfgang Amadeus Mozart, 1756-1791) は古典派音楽の代表で、ハイドン、ベートーヴェンと並んでウィーン古典派三大巨匠の一人です。ピアノソナタ第 11 番イ長調 K.331 の第 3 楽章が有名な〈トルコ行進曲〉で、左手の伴奏がトルコの軍楽隊の打楽器の響きを模倣しています。特殊なペダル付きのピアノで演奏したともいわれていますが、ギターでは打楽器効果を楽に出せます。

9. ステアカルテット (加藤繁雄・原 静雄・伏見晃司・赤尾政登)

2012 年に結成し、重奏フェスタ・ガラコンサートやオルガ特別コンサートなどに出演。アマチュアギターカルテットとしてどこまで表現できるか、色々挑戦しています。YouTube にも数曲アップしています。



★ロータス・イータース (A.ヨーク～加藤編)

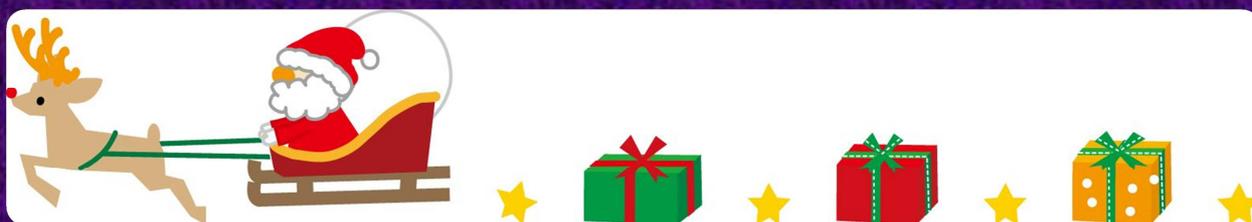
ロサンゼルス・ギターカルテットのメンバーとして多くのギターカルテット曲を書いたアンドリュー・ヨークの作品です。ロータスとは伝説上の蓮の実で、これを食べると現世の苦痛から逃れられるという伝説に基づいた作品です。イータースは食べる人のことです。軽いタッチで書かれています。

★海の見える街 (久石 譲～加藤編)

第 2 部で Primavera が演奏したジブリの名作『魔女の宅急便』から、こちらは〈海の見える街〉を取り上げます。魔女の宅急便は 1989 年に公開された映画で、日本のアニメーション映画の興行記録を更新した作品です。作曲者の久石 譲 (Joe Hisaishi) の名は、アメリカのジャズ・ミュージシャン、クインシー・ジョーンズ (Quincy Delight Jones II, 1933-) の名前をもじって漢字化したペンネームで、クインシーはマイルス・デイヴィス、フランク・シナトラ、マイケル・ジャクソンなど一流アーティストのプロデューサーとしても有名です。そういえば、松任谷由実も本人が歌わない作品 (松田聖子など) のペンネームは、スウェーデン出身のハリウッド女優グreta・ガルボ (Greta Garbo, 1905-1990) をもじって、呉田軽穂としていましたね(^^♪

★インスピレーション (ジプシー・キングス～加藤編)

TV 時代劇「鬼平犯科帳」のエンディングで有名になったジプシー・キングスのインスピレーションです。ジプシー・キングスはフランスの音楽バンドで、ワールドミュージックという音楽ジャンルを確立したグループのひとつとされています。結成年は定かではありませんが、1987 年に発表したアルバム『ジョビ・ジョバ』『バンボレオ』がフランスで大ヒットして以来、その名は全世界に広がりました。プリジット・バルドーやチャールズ・チャップリンは G.キングスのデビュー前からのファンでした。プロギターカルテットのクアトロ・パロスにもこのアレンジを使っただき、好評を博しています。



10. 《ゲスト演奏》 Duo Magica (前田 司・加藤繁雄)

《前田 司プロフィール》

12歳からギターを始め、現在までに小泉 広、糸山泰弘、北沢重靖、畑内 浩、佐野正隆、加藤繁雄各氏に師事。2002年第27回GLC学生ギターコンクール大学生の部第1位。2006年第18回日本ギター重奏コンクール第1位&HARUMI賞も同時受賞。同年第24回スペインギター音楽コンクール第1位。

斉藤泰士・萩野谷英成・多治川純一とのギター4重奏団「クアトロ・パロス」のメンバーとして演奏活動を行い、2015年1stCD〈¡Leva!〉、2016年2ndCD〈Amanecer〉をリリース。芸術集団2008所属アーティスト。公益社団法人日本ギター連盟正会員、日本ギタリスト協会委員、日本ギター合奏連盟常任理事。



Duo Magica : 前田の「ma」、guitarの「gi」、加藤の「ca」の3文字を取り、マジック(魔法)的な感動と興奮を生もう!ということとで命名し、2016年のクリスマスコンサートでデビューしました。間近にいるギターデュオです。ところでこれ、マジか…!?

★スペイン舞曲第2番オリエントル (E.グラナドス〜加藤編)

第1部で伏見さんが演奏したグラナドスのスペイン舞曲集から2曲目、〈オリエントル〉です。ギター独奏でも演奏されますが、2重奏になると本来のオリエントルなムードは一層色濃く表現できます。ギターの場合通常はイ短調(Am)で演奏されますが、ピアノのオリジナルはハ短調(Cm)で、今回は半音下げたロ短調(Bm)にアレンジしています。

★スペイン舞曲第1番 (M.de.ファリャ〜E.プホル編)

マヌエル・デ・ファリャ(Manuel de Falla y Matheu, 1876-1946)は、スペインのカディスに生まれた作曲家です。とりわけアンダルシアのフラメンコ(カンテ・ホンド)に興味を寄せ、多くの作品においてその影響を示しています。初期作品には多くのサルセラがあります。中でも最も重要な作品は1905年に作曲し、1913年に初演された『はかなき人生』(LA VIE BRÈVE)で、前奏と舞曲(INTERLUDE et DANSE)からなる2幕のオペラです。ギターでは通常前奏を省略し、舞曲を〈スペイン舞曲第1番〉として演奏します。スペインのギタリスト、エミリオ・プホル(Emilio Pujol, 1886-1980)の名編曲が有名です。

ファリャは晩年にフランコ政権を避けてアルゼンチンに亡命し、コルドバで没しました。

日本ギター合奏連盟が丹念に作り上げた新シリーズ第7弾!

やさしいギターアンサンブル第7集 クリスマス音楽

CD・パート譜付 日本ギター合奏連盟編 現代ギター社 定価3,240円(税込)
収録曲(全14曲) ●三重奏 ◎四重奏

- 聖夜(F.グラーバー) ●ジングルベル(J.ピエールポント) ●荒野の果てに(讃美歌106番) ●もみの木の主題による変奏曲(ドイツ民謡) ●アヴェ・マリア(C.グノー) ●クリスマスの歌(A.バリオス) ●赤鼻のトナカイ(J.マークス) ●恋人がサンタクロース(松任谷由実) ◎もろびとこぞりて(讃美歌112番)
- ◎神の御子(讃美歌111番) ◎牧人ひつじを(讃美歌103番) ◎聖母の御子(カタルーニャ民謡)
- ◎リトル・ドラマー・ボーイ(K.K.デーヴィス) ◎主よ人の望みの喜びよ(J.S.バッハ)



2017年12月発売!

ご注文・お問合せ: 日本ギター合奏連盟事務局 (03-3761-6719)

13. ザ・ステア

★コンドルは飛んでいく (D.A.ロブレス～加藤編)

コンドルは飛んでいく (El Cóndor Pasa) はペルーの作曲家ダニエル・アロミア・ロブレス (Daniel Alomía Robles, 1871-1942) がアンデスのfolkloreをもとに、サルスエラのために〈コンドルは飛んでいく〉を作曲しました。1970年にアメリカのフォークロックデュオ、サイモン&ガーファンクルによってカバーされ、日本やその他の国々に広く知られるようになりました。曲は3部構成となっており、1部がヤラビトと呼ばれるアンデスの寒く乾いた山を連想させるもの悲しい旋律、2部がフォックス・インカイコまたはパサカージェと呼ばれる行進曲調のリズム、3部がワイノと呼ばれる華やかな舞曲となっています。本日はこのうちの第1部と3部、最後に再び1部を演奏します。

★アヴェ・マリア (J.S.バッハ～C.グノー～加藤編)

シャルル・グノー (Charles François Gounod, 1818-1893) はフランスの作曲家で、アヴェ・マリアはバッハの平均律クラヴィア集第1巻の前奏第1番の上にラテン語聖句「アヴェ・マリア」を歌詞に用いて旋律を付けて完成させた声楽曲です。バッハの作曲が1772年、それをグノーが87年後の1859年にメロディーを付けた合作です。

★クリスマスメドレー ホワイト・クリスマス～ジングルベル (加藤編)

〈ホワイト・クリスマス〉 (White Christmas) はベラルーシ生まれのアメリカの作詞・作曲家であるアーヴィング・バーリン (Irving Berlin, 1888-1989) の作ったクリスマスソングで、ビング・クロスビーが歌ったバージョンは、歴代で最もよく売れたシングルとされています。甘美なメロディーは、恋人たちのクリスマスというイメージがピッタリです。クリスマスに雪が降ればホワイト・クリスマスです！

〈ジングルベル〉 (Jingle Bells) は1857年に牧師ジェームズ・ピアポント (James Pierpont, 1822-1893) がジョージア州サヴァナの教会で開かれた感謝祭のために作詞した歌で、最初のタイトルは One Horse Open Sleigh (1頭立てのソリ) でした。原曲の歌詞は、ソリにつないだやせ細った馬が雪の吹き溜まりに突っ込んでひっくり返り、そこへ通りかかった紳士が大笑いして去っていったというストーリーが描かれています。大変好評であったためクリスマスでも歌われ、その後アメリカ中に広まっていき、タイトルもジングルベルに変わったということです。ソリは危険防止のため、ベルを付けて走る乗り物ですね！ 2曲をメドレーでお楽しみください。

★聖夜 (きよしこの夜) (F.グルーバー～加藤編)

作曲したフランツ・クサーヴァー・グルーバー (Franz Xaver Gruber, 1787-1863) は19世紀オーストリアの小学校教師で、教会オルガン奏者です。親友で司祭のヨゼフ・モルとみんなで歌えるクリスマス・キャロルを考えていたときに、ギターで〈きよしこの夜〉を作曲しました。そのエピソードをご紹介します。

1818年12月23日、オーストリアのオーベルンドルフ、聖ニコラウス教会ではクリスマスを直前に控え、大変深刻な問題が発生していました。いつも使っているオルガンの音が出ないのです。その年は大変な飢饉で、飢えたネズミがオルガンの空気袋をかじったと言われています。クリスマスに歌う賛美歌の伴奏ができなくなり、急遽ヨゼフは“Stille Nacht”の詞を書き上げ、グルーバーにギターで伴奏できる讃美歌を作曲してほしいと頼みました。グルーバーは最初「教会でギターを弾いても誰も気に入ってもらえないのではないかと躊躇していましたが、ヨゼフの説得もあって曲をつけることを了承しました。グルーバーは一晩中懸命に考え続け、ついにこの曲を完成させたのです。曲が完成したのは教会でミサが始まるわずか数時間前のことでした。このシンプルで美しいメロディーは人々の心に染み込み、涙を流して感動したという逸話が残っています。そして世界中にその曲は広まり、クリスマスには世界中で歌われるようになりました。ギターの持つ柔らかい響きが人々の琴線に触れたのだと思います。その歌を作ったと言われている教会が、今もザルツブルク州のオーベルンドルフ・バイ・ザルツブルクに残っているそうです。



ステアの伴奏で、全出演者が歌います。皆様もご一緒にどうぞ。(楽譜は次ページ)

聖夜

きよしこの夜

Words & Music by J.Mohr & F.Gruber

Melody

Guitar

4

7

10

きよしこの夜
ほしは
ひかりし
すくいの
みこは
むねに
ねむり
たき
もう
ゆめ
すく

C C G7 C F C G7 C

※ザ・ステアは変ロ長調 (B♭) で演奏しています。

★ザ・ステア (1988年結成 団長：赤尾政登)



原 静雄



赤尾政登



太田登希子



金山茂弘



田中孝子



伏見晃司



下村次郎



三巻 弘



鶴田至道



松井謙治

★プリマヴェーラ (2013年結成 団長：大野明日子)



大野明日子



所 秀展



岩崎富美子



友田明文



森山幼菜



岩村チヨ



青沼酉子



小林良太



宮治 忠

★ヴィンテージ (2011年結成 団長：辰野 悟)



三巻 弘



安田喜久男



辰野 悟



森田文子



吉田浩二



豊島定清



嶋田昭仁



小森喜矢太



島村慎一郎

どの合奏団もメンバー
随時募集中！
あなたも仲間に入ってください！

★重奏メンバー(SS7,JOYS Guitar Trio)



千葉由紀



吉澤順子



辰野陽子



加藤繁雄

《楽器紹介》

ザ・ステアが使用しているアンサンブル用ギター

- ソプラノギター(Soprano Guitar) 普通のギター（プライムギター）より1オクターブ高く調律する。
- アルトギター(Alto Guitar) 普通のギター（プライムギター）より完全5度高く調律する。
- プライムギター(Prime Guitar) 普通のギターをアンサンブルで使用するときの言い方。
- バスギター(Bass Guitar) 普通のギター（プライムギター）より完全4度低く調律する。
- 8弦ギター(8st.Guitar) 普通のギターの①弦より高い弦（ラ）と⑥弦より低い弦（シ）を併せ持つ。

Σ シグマギタースクール 生徒募集中!!!

ギターが弾けたらいいなあ……と思ったらお電話ください

初歩からていねいに指導します

クラシック・アコースティック・エレキ・ベース・アンサンブル・コード理論

JR 大森駅東口徒歩3分 ミルパ商店街内（11：00－22：00）

〒143-0016 東京都大田区大森北 1-35-1 増尾ビル 3階

TEL&FAX : 03-3761-6719 kato@sigumaguitar.com

<http://www.sigumaguitar.com/> YouTube も HP から

